

第198期 中間事業報告書

2022年1月1日から2022年6月30日まで



証券コード：9173



代表取締役社長

山崎 潤一



株主の皆様へ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

この度、第198期（2022年1月1日から2022年12月31日まで）の第2四半期を終了いたしましたので、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続いていますが、企業収益について一部に弱さが見られるものの総じて改善しているほか、個人消費が持ち直している等、景気は緩やかに回復しています。先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動の正常化が進む中で、景気が持ち直していくことが期待されます。ただし、ウクライナ情勢等による不透明感が見られる中で、原油価格の高騰、原材料価格の上昇、供給面での制約等による下振れリスクに十分注意する必要があります。

当社グループを取り巻く環境は引き続き厳しく、当第2四半期連結累計期間は、前年同四半期比較では、伊豆諸島航路においては乗船客数及び関連する大島島内でのホテルやバスなどの利用は回復傾向となりましたが、コロナ禍以前との比較では乗船客数は約6割の水準に留まっています。一方で貨物輸送量は、生活関連品目はやや減少しましたが公共工事の進捗等により工事関連品目が伸び、堅調に推移しました。

このような状況の下、当社グループでは、流動性資金を確保し、コスト削減に加えて各種補助制度の利用に努め、また、三密の回避、船内換気、従業員のワクチン接種促進など感染拡大防止に取り組みながら安全運航に努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、国及び東京都からの支援、昨年6月末に連結子会社化した小笠原海運株式会社の売上高を取り込んだこと、及び伊豆諸島航路における乗船客数の増加等により、売上高は59億1千9百万円（前年同期40億4千7百万円）と大幅に増加しました。しかしながら、費用面で小笠原海運株式会社における船舶修繕費、船舶燃料費の増加があり営業損失は7億8百万円（前年同期営業損失5億8千1百万円）、経常損失は7億3千6百万円（前年同期経常損失6億1千4百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は4億4百万円（前年同期純損失4億5千9百万円）となりました。

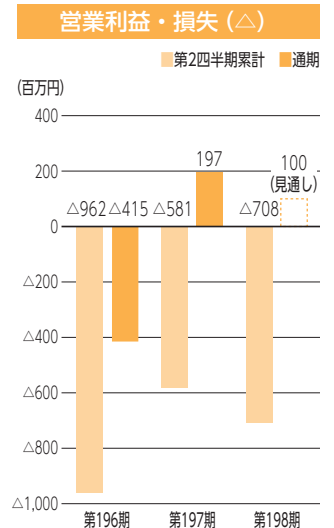
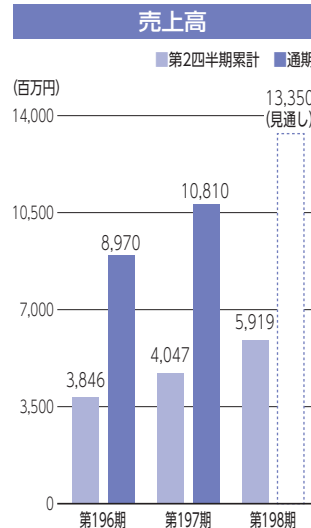
なお当社は、持分法適用関連会社としていた小笠原海運株式会社について昨年6月末より連結子会社化しました。当第2四半期連結累計期間における影響額は、売上高が11億1千万円増加しましたが、費用面で船舶修繕費、船舶燃料費等の増加により、3億円の営業損失となりました。なお、前年同期は持分法投資損益のみ計上しており、売上高、営業損益及び乗船客数、貨物輸送量は含まれておりません。

当社グループは、2022年の事業の活性化策として、「Move On 東海汽船 2022」を掲げ、コロナ後のニューノーマルの時代に、輝かしい未来に向けて動き出すスタートの年となるように、全社一丸となって業績回復への道筋をつけてまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(単位：百万円)

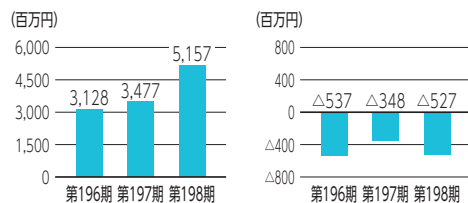
	実績			通期業績 予想
	当第2四半期 累計	前第2四半期 累計	増減	
売上高	5,919	4,047	1,871	13,350
営業利益・損失(△)	△ 708	△ 581	△ 127	100
経常利益・損失(△)	△ 736	△ 614	△ 122	90
純利益・損失(△)	△ 404	△ 459	54	70



事業別の売上高・営業利益概況 (第2四半期連結累計期間)

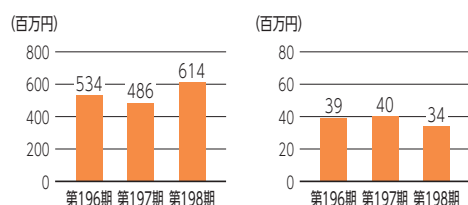
海運関連事業

売上高 51億5千7百万円 対前年同期比 48.3%増
営業損失(△) △5億2千7百万円 対前年同期比 ー%

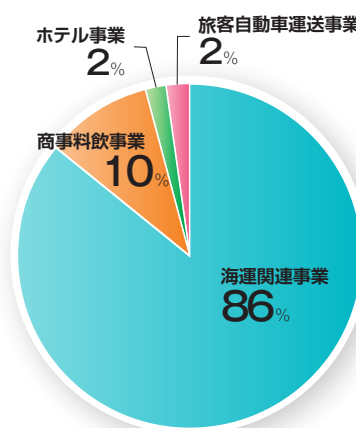


商事料飲事業

売上高 6億1千4百万円 対前年同期比 26.4%増
営業利益 34百万円 対前年同期比 15.1%減

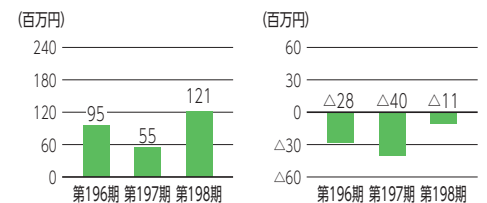


売上高構成比



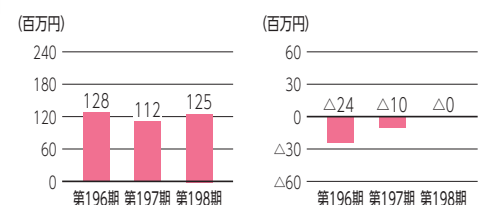
ホテル事業

売上高 1億2千1百万円 対前年同期比 118.0%増
営業損失(△) △1千1百万円 対前年同期比 ー%



旅客自動車運送事業

売上高 1億2千5百万円 対前年同期比 10.8%増
営業損失(△) △0百万円 対前年同期比 ー%



2022年4月デビュー！
新マスコットキャラクター
「東海汽船 はこぶね課」のご紹介

グッズ&LINEスタンプ
好評販売中！



LINEスタンプ
のご購入は
こちらから





1
月

伊豆大島・元町港に “海のパン屋さん”OPEN！

大島マリンサービスが運営する“海のパン屋さん”が2022年1月22日にOPEN！

島民や観光客の方など連日大変多くのお客様で賑わっております。

場所：伊豆大島・元町港船客待合所2階

営業時間：10：00-17：30（商品が無くなり次第終了）



1-3
月

2年振りの現地開催！ 伊豆大島・椿まつり！

2022年の伊豆大島・椿まつりは、2年振りの現地開催となりました。（2021年はオンライン開催）

椿まつり開催に合わせ、多数ツアーを催行いたしました。

大変多くのお客様が伊豆大島を訪れ、椿をはじめ大島の大自然を楽しまれました。



3
月

東海汽船謎解きイベント

さるびあ丸船内で楽しめる本格的な謎解きイベント“さるびあ丸に眠る秘密の宝”を開催！

謎解きコースは、スタンダードコース（初級）とエキスパートコース（中級・上級）の2種類です。

期間：2022年3月22日から2023年3月31日
竹芝着便までの約1年間

料金：謎解きキット&謎解き限定・御船印紙のセットで、各コース1,000円（税込）

クリア賞：謎解き限定オリジナル御船印紙シール



4-5
月

高速ジェット船就航20周年記念 “東京湾ぐるっと周遊クルーズ”

2022年4月1日に高速ジェット船就航20周年を迎えることを記念して、高速ジェット船で東京湾をぐるっと周遊する特別クルーズを運航いたしました。

MCの蛭原天さんによる東京湾の景色の解説を聞きながら、皆様楽しまれました。

第2弾を5月7日に実施し、即日完売の大盛況となりました。

今後も定期的な実施してまいります。



4
月

新マスコットキャラクター “東海汽船 はこぶね課” 全6隻がデビュー！



2022年4月1日、高速ジェット船就航20周年記念日に、お披露目イベントを実施いたしました。

より多くのお客様に船に親しんでいただけるようにと想いを込めた、東海汽船の船6隻をモチーフ

にしたキャラクターです。

随時、イベントでの登場やグッズなどの商品展開を行ってまいります。



6
月

高速ジェット船の臨時航路を 御前崎港・田子の浦港より運航！

田子の浦港から伊豆大島・神津島へ、御前崎港から伊豆大島へ臨時運航をいたしました。

今後お客様へ島の魅力をお届けできるよう新たな航路の開拓に取り組んでまいります。





■会社概要

商号 東海汽船株式会社 (証券コード 9173)
 本社 東京都港区海岸1丁目16番1号
 創立 1889年11月15日
 資本金 11億円
 従業員数 364名 (連結)

■役員

代表取締役社長 山崎潤一
 取締役 若林英一
 取締役 道平隆
 取締役 齊藤宏之
 取締役 櫻井薫
 取締役 倉崎嘉典
 常勤監査役 藤間修
 常勤監査役 竹崎啓介
 監査役 宇田川秀人

■株式の状況

発行可能株式総数 880万株
 発行済株式の総数 220万株
 株主数 6,766名

■大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
藤田観光株式会社	396千株	18.04%
DOWAホールディングス株式会社	150千株	6.83%
東京汽船株式会社	75千株	3.45%
株式会社みずほ銀行	52千株	2.39%
株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・ 京浜急行電鉄株式会社退職給付信託口)	51千株	2.32%
ENEOSホールディングス株式会社	50千株	2.27%
東海汽船従業員持株会	37千株	1.72%
みずほ信託銀行株式会社	35千株	1.59%
内海造船株式会社	33千株	1.50%
株式会社恵興	23千株	1.04%

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
 2. 持株比率は、自己株式 (5,291株) を控除して計算しております。

最新情報はホームページで随時公開中！



<https://www.tokaikisen.co.jp/>



■株主メモ

事業年度 毎年1月1日～12月31日
 定時株主総会 3月
 基準日 12月31日
 その他必要あるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告して定める日。
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
 みずほ信託銀行株式会社
 郵送物送付先 〒168-8507
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
 公告方法 電子公告により行います。
 (当社ホームページに掲載)
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

その他ご不明な点は、株主名簿管理人0120-288-324 (フリーダイヤル) へお電話下さい。

■株主優待

12月31日現在および6月30日現在、100株以上ご所有の株主様を対象に株主乗船割引券および株主サービス券を発行しております。

有効期限

4月1日～9月30日 (権利確定日12月31日、優待発送3月中旬)
 10月1日～翌年3月31日 (権利確定日6月30日、優待発送9月中旬)

株主乗船割引券

●発行方法・優待内容

100株以上保有されている株主様に、所有株式数にあわせて下記の通り株主乗船割引券を発行いたします。

- ・100株～199株 10枚 (1冊)
- ・200株～399株 20枚 (2冊)
- ・400株～599株 30枚 (3冊)
- ・600株以上 40枚 (4冊)

株主サービス券

●発行方法

・100株以上保有されている株主様に、株主サービス券を一律1冊発行いたします。

●優待内容

- ・東海汽船 企画旅行15%割引券 5枚
- ・大島温泉ホテル 宿泊50%割引券 5枚
- ・大島温泉ホテル 朝食休憩割引券 5枚
- ・東海汽船グループ ショップ・売店15%割引券 5枚
- ・大島バス1日・2日乗車券割引券 5枚
- ・竹芝客船ターミナル内レストラン「HARBOR」割引券 5枚

